

第3学年4組 特別活動“メディアとのけんこうなつき合い方”

段階	学習活動・予想される児童の反応	本時見られた深く学び続ける子どもの姿								
導入	<p>1 アンケートや視力に関する資料、事前に撮影した写真を見て、めあてをつかむ。</p>									
展開	<p>・テレビや動画を見る時間が長くなっている。 ・写真を見ると自分は気付いてなかったけど、姿勢がとても悪い。 ・このままだと視力が悪くなってしまいかもかもしれない。</p> <p>けんこうによいメディアとのつき合い方を考えよう。</p> <p>2 自分の調べる内容を選択し、その内容の問題点について話し合う。 【内容選択】</p> <table border="1" data-bbox="215 712 973 907"> <tr> <td data-bbox="215 712 279 840">根拠</td> <td data-bbox="279 712 502 840"> ついついテレビやゲームをやめられない。 </td> <td data-bbox="502 712 726 840"> 集中すると、目が近くなってしまふ。 </td> <td data-bbox="726 712 973 840"> 楽だから、寝転がって動画をみてしまう。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="215 840 279 907">内容</td> <td data-bbox="279 840 502 907">時間</td> <td data-bbox="502 840 726 907">見方(目)</td> <td data-bbox="726 840 973 907">姿勢</td> </tr> </table> <p>問題点</p> <p>・夜に、脳が昼と勘違いしてしまっ、眠れなくなる。 ・視力が悪くなったり、ドライアイになったりする。 ・姿勢が悪くなると、猫背になって腰が痛くなってしまふ。</p> <p>【個別と協働の一体的充実】</p> <p>・自分が調べたこと以外にも問題点があるのか、友達やGTと話す。 ・友達やGTに話を聞いて新たな問題点を見付け、意見を書き加える。</p>	根拠	ついついテレビやゲームをやめられない。	集中すると、目が近くなってしまふ。	楽だから、寝転がって動画をみてしまう。	内容	時間	見方(目)	姿勢	<p>自分自身のこれまでの生活を振り返って、メディアとの付き合い方の課題を見出し、調べる内容を選択できるようにしたことで、自分の課題を解決しようとして、自分からGTに話を聞きに行ったり、友達と意見交流をしたりする姿が見られた。</p> <p>また、学習プリントを色分けすることで、選択した内容が可視化され、意見交流が活発になり、自分の意見に付け加える姿が見られた。</p>
根拠	ついついテレビやゲームをやめられない。	集中すると、目が近くなってしまふ。	楽だから、寝転がって動画をみてしまう。							
内容	時間	見方(目)	姿勢							
	<p>3 どんな問題点があるのか全体で交流して、解決方法を話し合う。</p> <p>・夜に眠れなくなならないように、寝る時間の1時間前には、テレビやゲームを消して過ごす。 ・これから視力が悪くならないように、タブレットを見る時は、30cm目から離して、見る。 ・猫背になって腰が痛くならないように、ゲームをするときは、椅子に座る。</p>	<p>○ 自分で本やタブレットの資料を見て調べる、友達と一緒に調べる、GTにインタビューをするという方法でつなぎタイムを行ったことで、「どのような問題点があるのかをくわしく知ることができた」と実感する姿が見られた。</p> <p>〈今日の学習で〉</p> <p>○ 友達と一緒に本で調べると、スマホを見すぎると、近いものがぼやけて見える近視になることが分かった。これからは、1日1時間という解決方法で頑張っていきたい。</p> <p>○ GTの先生にインタビューすると、姿勢が悪いと消化も悪くなると知った。これからは、姿勢を正しくしたりストレッチをしたりしていきたい。</p>								
終末	<p>4 取り組む解決方法を決め、1週間の頑張りカードを作成し、今日の学習を振り返る。</p> <p>・ゲームを長い時間するといけないということは知っていたけれど、友達と話し合ったり、資料で調べたりして、たくさん問題点があることがわかった。ゲームをするときは、30cm目から離して、するというを1週間頑張っていきたい。</p>									

○ 自分のこれまでの生活から課題を見だし、それに合った内容を選択したことで、自分の課題を解決しようという意欲を持って調べる姿が見られた。

○ プリントを色分けしたことで、友達の選択した内容が可視化され、話し合いを活発になった。

△ 問題点を調べるのではなく、解決方法を調べるという活動をする中で、自分に合った解決方法を実践することができたのではないかと考える。